

特集

パトロネージュ通信

今年も9月から大村市内の名所などで72日間にわたる音楽祭が開催されます。

OMURA室内合奏団もその中で5つのコンサートに出演します。

芸術の秋、生の音楽に触れるのはもちろん、大村の秋を感じにいらっしゃいませんか。

詳細はお送りしているリーフレットをご覧ください。

歴史の街に
音楽があふれだす…



① 9/7(日) プレイベントは富松神社「中秋の名月コンサート」

(昨年のオープニングコンサートの様子)

大村市民に「とんまつさん」の愛称で親しまれる富松神社。中秋の名月を前に、屋外の神楽殿を会場にクラシックの名曲や「月」にちなんだ曲をお届けします。月と音楽のコラボレーションはもちろん、緑いっぱいの厳かな雰囲気も素敵ですよ。(雨天時は本殿での開催を予定。)



② 9/13(土) オープニングは「シーハットおおむら」から。屋外の開放的な雰囲気でジャズも。

シーハットおおむらのガレリアを会場にお届けするオープニング。時間とともに変化する大村の美しい空も合わせてお楽しみ頂けます。(雨天時はさくらホールでの開催を予定。)



③ 10/25(土) 森の中のコンサート。湖のほとりのカフェ&レストラン「野の実」

大村の人々に「野岳の名スポットは?」とたずねると必ず名前があがるのが、ここ大又農園「野の実」。なかでも自家製リンゴを使って焼き上げたアップルパイは大人気の一品です。木造りの温かい店内に響く弦の音色を楽しみにいらっしゃいませんか。



④ 10/26(日) 「セロ弾きのゴーシュ」をkuriya大村店で。素敵な生活雑貨もたくさん。

宮澤賢治の名作、「セロ弾きのゴーシュ」をチェロの生演奏と語りで。明るい店内でのミニコンサートは毎年大好評です。コンサート後は店内でお買い物もできますよ。セロ弾きのキヨシーの活躍をお楽しみに♪

今回私たちが訪れたのは南島原市。約1週間かけて6つの学校へ出前コンサートに行ってまいりました。

メンバーは普段の出前コンサートよりも倍以上多い12人。少人数とは違うちょっとしたオーケストラの雰囲気が楽しめるのが良いところです。演奏曲はほぼクラシックなので、全体がかしこまった感じにならないようにするのが難しいところです。

このコンサートでは団員が曲の紹介をしながら進行する方式で、この役割が演奏会の雰囲気を作るために大変重要です。そのところはOMURAのメンバーはタレント揃いなので、今回は抜群に安定感のある司会をしてくださるクラリネット奏者樋口さん、フルート永留さん、そしてしゃべる事はほぼアドリブですが、以外と良いことを言うコントラバス亀子さんにお任せしました。

コンサートが始まると少しだけ生徒さんが構えたような空気になりますが、樋口さん永留さんの司会が場を柔らかくほぐしてくれます。また、子供たちに楽器を触ってもらう体験コーナーでは女性メンバーたちがやさしく丁寧に指導します。奏者と子供たちが近づきより一層和やかな雰囲気になります。

南島原は1991年に大火碎流の災害がありました。もう20年以上経ち街も復興されていますがいまだにその爪痕はいくつも残っています。今回のコンサートでは東日本大震災



復興ソングの「花は咲く」を演奏しましたが、今年演奏で東北を訪れた亀子さんのお話に子供たちのみでなく演奏者も真剣に耳を傾け、音楽に集中していたのが印象的でした。

OMURAのコンサートは演奏技術のみならず、メンバーそれぞれの良いキャラクターによって支えられているなど改めて感じました。まだまだほかのメンバーの活躍も紹介したいところですが、またの機会に！



田辺 清士 (チェロ)

皆様こんにちは！ヴァイオリンパートの松浦知佳です。先日行われた、ミュージカル「赤い花の記憶～天主堂物語」にオーケストラの一員として参加させて頂きました。今回はオーケストラピットの大きさの関係で、定期演奏会とは違い、縦一列にそれぞれのパートが並ぶと言うとても珍しい楽器の配置で演奏しました。私の席からは舞台の様子がよく見えて裏側からの劇団夢桜の皆様の熱演を堪能する事が出来ました（もちろん私も熱演しました～）。

プチジャン神父の足跡を辿ると言うお話をしたが、神に祈るような音楽や、思わず身体が動いてしまいそうになるリズミカルな音楽が組み合わされ、とても魅力的で演奏しながらも一緒に歌ってしまいそうになりました。私はその中でもカステラの曲が大好きになりました、振付まで覚えていました。

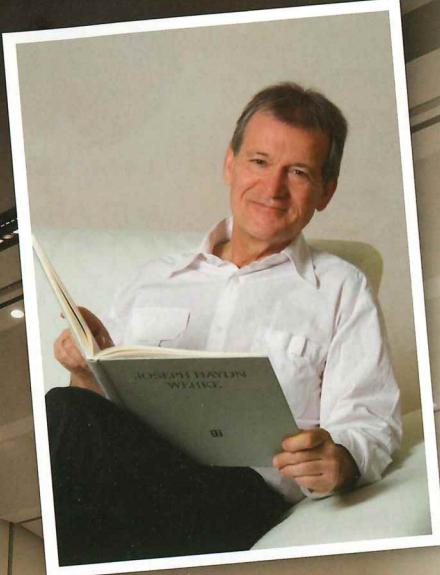
本番では、沢山のお客様にご来場頂きました。会場のお客様、夢桜の皆様、オーケストラのメンバーで一つの舞台を作り上げる事が出来たと思います。



ミュージカルは歌と音楽、踊りが融合された素晴らしい舞台芸術です！！今回ご覧になれなかった方は是非次回ご来場下さい♪



松浦 知佳 (ヴァイオリン)



Hansjörg Schellenberger



芸術監督だより

シェレンベルガーと共演！

オーボエ奏者のみならず、ピアニストの堀内伊吹先生も、「憧れのオーボエ奏者」と仰るその人の、OMURA 室内合奏団との共演は、アントニオ・メネセスとの共演に勝るとも劣らぬものと確信しています。カラヤン黄金時代のベルリン・フィルで、ソロ・オーボエ奏者を務めたシェレンベルガーは、今や指揮者としてもヨーロッパ、アジアを中心に活発な活動を展開しており、来る12月の公演で、OMURA 室内合奏団とのコラボレーションが、どのような音楽を醸しだしてくれるのか、私自身、今からわくわくしています。曲目も思い切って、オール・モーツアルトに致しました。交響曲第1番、オーボエ協奏曲、交響曲第39番の組み合わせが、ヨーロッパの香りを馥郁と醸し出してくれるに違いありません。12月19日の長崎公演はブリックホールでの初演奏です。

これもまた、OMURA 室内合奏団にとってはチャレンジですが、来年5月の東京公演へ向けての良き体験になることを願っています。

村嶋 寿深子

♪私とOMURA室内合奏団♪

vol. 2

OMURA室内合奏団ができて10年が経ちました。

まだ合奏団ができる前、村嶋館長とお会いしてオーケストラをつくりたいのだけどどう思いますかと訊ねられた時を思い出します。

オケが出来れば音大を出て長崎に帰って来る人の演奏の場が出来て良いと思いましたが、経費や当時演奏する人も限られていたので長くは続かないかなと考えていました。出来たばかりの頃はビオラはヴァイオリンを弾く人の持ち替えとエキストラ、チエロ、コントラバスも人数が足りずエキストラに頼っていました。

演奏会の回数も片手に足りないほどでしたが今、弦楽器はほぼ団員が確保され最近は若い優秀な演奏者も加わり管楽器もメンバーが固定し先行きが楽しみな状態になってきました。

演奏面でも初めは迫先生、現在は松原先生のご指導

のもと初期と比べると飛躍的に良くなっていると感じます。実現不可能と思っていた合奏団を10年も支え続けてくださった村嶋館長、スタッフの皆様には感謝してもしきれません。

最近は仕事量も増え10年前とは比べ物にならないほど活躍していますが、他のプロオケに比べればまだまだ足りません。

今後は若い人達が帰郷して演奏活動に専念出来るようになるために、もっと収益を安定させ、我が町の、我が県のオーケストラとして県民の皆さんに認めていただき、音楽を専攻する人達の憧れになれたらと思います。



菅家 恭子（ヴァイオリン）

♪ 音楽と私

初めて触った楽器は保育園のオルガンでした。その後ピアノを習い始めた私に、母子家庭の苦しい家計をやりくりして新品のアップライトピアノを買ってくれた母には、今でも感謝に堪えません。曲名もわからぬまま、CMの曲を探して一緒にレコード店を駆け回ったことも、いい思い出です。その時手に入れたカラヤン指揮によるホルストの『惑星』のレコードは、今も実家にあります。そんな母も、一番好きなジャンルは懐メロ。その手のテレビ番組で聴いた青江美奈のハスキーな声には、子供ながらに痺れました。

ピアノは高校3年まで続けましたが、まあ、講師の先生の厳しかったこと。けれども、中学校で合唱のピアノ伴奏者になれたのは、先生のご指導のお陰でした。義務教育を終えた解放感からか、高校生になるとジャズ、ロック、民族音楽と、様々な音楽を聴くようになりました。こんなに多彩な音楽があるんだったら、早く教えてくれればよかったのに——などと、それまで感性の枠を広げようとなかった

自分は棚にあげて思うのですから、勝手なものです。

とはいって、どんなに音源がよっても、生演奏に勝るものはありません。その昔、NHK『音楽の広場』で耳にして衝撃的だった千住真理子さんのヴァイオリンを、十数年前に生で聴いたときの感激は、言葉では表現できません。生演奏は一度きり。たとえ同じ奏者、同じ曲目であっても、全く同じ演奏はありません。いつでも手の届くところに室内合奏団がある大村市民、いや、長崎県民は、非常に恵まれていると常々感じています。

今後は、退職後にピアノを習い始めた母を演奏会に連れて行こうと思います。娘とよく似た短い指で、娘のために買った古いピアノで練習に励む彼女への、せめてものプレゼントに。



LA時代、愛猫と

柿田 あゆ子
(シーハット通信対談編集員)

修爾くんのイタリア便り (6)

皆様こんにちは、料理が上達したヴァイオリンの藤木です。さて、こちらイタリアはパドヴァの夏ですが、実はさほど暑くありません。地元民曰く、この夏はとても涼しいとの事、つくづく運の良さに感謝しています。元々予想はしていましたが突然の豪雨に見舞われるのです、時にはヴィヴァルディの夏のように雷も凄まじいものがあります。しかし雨雲が通り過ぎた途端に、それまでの雷雨が嘘のような快晴に臨むことができます。とても気持ちが良いです。

さて、ひと月ほど前になりますが、OMURA室内合奏団の我らがコンサートマスターである中西さんと、スーパーチェロ奏者にあらせられる田辺さんが遊びに来て下さいました。調度私の学校の試験と重なっていたため、充分に案内して差

し上げる事は出来ませんでしたが、ベネツィアに観光に行きました。沢山お話を頂けたので、私としてはとても満足でした。お二人どうもありがとうございました。

ちなみに現在はバカンスにつき、学校の友人や先生のほとんどは楽器を離れ遊び惚けています、眞面目に勉強して自分の方がおかしいのではないかと不安さえ感じています。一度友人に海に連れて行ってもらいましたが、私は泳げないため終始見学に務めて参りました。

それでは皆様、また次通信までお元気で。



ご支援ありがとうございます (8月22日) 法人会員数 64件 (-1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
現在 個人会員数 186人 (-3人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

今年 大ヒットの映画「アナと雪の女王」 映画館へ観に行こうと思っていたら DVDになってしまいました。今年中には観たいと思います。
(さあり)

歴史上の偉人に会えるとしたら皆様はどなたに会いたいですか?わたしは千利休!もう1人挙げるなら卑弥呼です^ ^皆様はどなたでしょうか♪
(いけっち)

大好きな場所。水族館。佐世保の「海きらら」はスタッフのみなさんの魚に対する想いを感じる場所で特に好きです。いつか水族館でコンサートなんて素敵、と夢ばかり膨らみます。
(みき)